

# 令和2年度 大館市立第一中学校 学校評価書(前期・年度) 評価委員会用

## A 学校教育目標

より深く考え自己を磨き未来をたくましく生きる生徒の育成

## B 本年度の重点目標

何事も追究し続ける生徒, 互いを思いやるとともに切磋琢磨し合う生徒, 多少の困難を乗り越え努力し続ける生徒の育成

## C 学校開発の方針と具体的な取組

<p>(1) 全教育活動において追究型学習を行い、基礎的・汎用的能力の育成を図る。</p> <p>(2) 生徒の実態と心身の発達に即した教育実践に努める。</p> <p>(3) PDCACのサイクルを生かした学校開発に努める。</p> <p>(4) 学習指導要領の趣旨を十分生かした教育課程の編成に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追究型の学習課題の設定</li> <li>・自己の変容や将来とのつながりを共有するリフレクション</li> <li>・学級活動, 道徳授業による人間関係・ルールづくり</li> <li>・生徒との日常的な触れ合いをベースにした生徒指導</li> <li>・いじめ・不登校対策委員会を機能させた個別の対策</li> <li>・SCを活用した教育相談体制の充実</li> <li>・生徒支援担当者を中心とした各専門機関との連携</li> <li>・学校評価や各種アンケート調査を活用した学校開発</li> <li>・学校開発への参画意識を高める勤務評価の実施</li> <li>・主体的な学習, 自己有用感の高揚, 思考力・判断力・表現力の育成</li> <li>・五大祭を核としたふるさとキャリア教育</li> <li>・地域社会との連携, 学校報・HPによる情報の発信</li> </ul>
---	---

### 令和2年度後期の主な行事・出来事

<p>9月 4日 第211回鳳雛講座④(養護施設職員), 激励会</p> <p>19日 大北秋季総体~20日 柔道アベック優勝 男子バスケ優勝, 女子ソフトテニス団体優勝, 陸上男子総合優勝</p> <p>14日 一中学区小・中合同評議員会(城南小)</p> <p>26日 親子窓拭きボランティア</p> <p>10月 1日 合唱祭</p> <p>4日 一中祭</p> <p>13日 指定訪問(特別活動)</p> <p>15日 後期生徒会発会式</p> <p>16日 第212回鳳雛講座⑤(臨床工学技士)</p> <p>19日 修学旅行(3年生) 他 ~21日</p> <p>19日 大館探訪(1年生) 第214回鳳雛講座⑤(臨床技士)</p> <p>20日 職場体験(2年生) ~21日</p> <p>26日 轟々講座①(大館鳳鳴I高)</p> <p>30日 轟々講座②(大館国際情報学院高)</p> <p>11月 2日 北教育事務所長訪問, 轟々講座③(大館桂桜高)</p> <p>4日 第213回鳳雛講座⑥(イタリアンシェフ)</p> <p>3日 避難訓練(不審者対応)</p> <p>6日 生徒総会</p> <p>9日 球技大会(1年)</p> <p>10日 新入生一日体験入学</p> <p>12日 球技大会(2年生)</p> <p>13日 轟々講座①(秋田北鷹高), 球技大会(3年生)</p> <p>16日 第2回一斉テスト 第214回鳳雛講座⑦(理容師)</p>	<p>12月 3日 県学習状況調査</p> <p>4日 特別支援セミナー②</p> <p>5日 ブルーリボン集会</p> <p>10日 指定訪問(保体・家庭)</p> <p>11日 授業参観, 学年PTA(1・2年生)</p> <p>14日 第215回鳳雛講座⑧(食の祭典協議会)</p> <p>19日 アンサンブルコンテスト県北予選 フルート三重奏金賞(全県出場)</p> <p>22日 教師ミニミニ体験(鳳鳴生5名)~23日</p> <p>25日 2学期終業式</p> <p>26日 冬季休業~1月13日</p> <p>1月14日 3学期始業式</p> <p>18日 指定訪問(美術)</p> <p>20日 校内評価委員会</p> <p>21日 第216回鳳雛講座⑨(建設コンサルタント)</p> <p>26日 新入生保護者説明会</p> <p>28日 公立高校前期選抜学力検査</p> <p>2月 5日 公立高校前期選抜学力検査合格発表</p> <p>10日 第3回一斉テスト(3年生)</p> <p>16日 第3回一斉テスト(1・2年生)</p> <p>18日 学校関係者評価委員会・評議員会</p> <p>19日 第217回鳳雛講座⑩(養護教諭)</p> <p>3月 9日 公立高等学校選抜学力検査</p> <p>13日 卒業式</p> <p>17日 公立高等学校選抜学力検査合格発表</p> <p>19日 修了式</p> <p>22日 春季休業~4月5日</p>
---	---



「気迫と調和」の合唱祭



家庭科の保育実習(宮の杜神明こども園)

令和2年度 学校評価一覧【年度】

大館市立第一中学校

大館教育の目的	「共感的協働力」を備えた「未来大館市民」の育成
学校の重点目標	【教育目標】 より深く考え 自己を磨き 未来をたくましく生きる生徒の育成 ◎将来につながる「あいさつ」を鍛え 人をつなぐ「言葉」を大切にし 地域に「貢献」する学校づくり

人間の基礎力・大館市民基礎力・大館市民実践力の育成	評価項目	自己評価A	学校関係者	評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B
	I 自主的・自律的な生活	明るく規律ある生活を送りながら主体性や責任感を育もうとしている。	おおむね良好	良好	1 基本的な生活習慣	生徒指導部 (1) 校内外における明るく元気なあいさつ (2) 時間やきまりを意識した生活	あいさつ運動、学級活動、生徒会活動(あいさつマスター)、教師の率先垂範 生徒指導ガイダンスでの規則正しい生活の意識付け、生徒会活動、学級活動
II 思いやりの心 たくましい心	互いに認め合い、切磋琢磨し合いながら安心した学校生活を送り、豊かな人間性を育もうとしている。	良好	良好	3 キャリア発達	特活 (3) 「校訓」を意識した生活	集団活動、集会活動、学級活動、話し合い活動の充実	3
					教務部 (4) 基礎的・汎用的能力育成への取組	全学習活動との関連を図った見通しのある活動計画、一人一人の支援の充実	3
					特活 (5) ふるさとキャリア教育の充実	社会体験の場の充実、自分自身の生き方や在り方と結び付けたリフレクションの充実	3
III 健康と体力	食や運動を通じて、健康や体力への関心をもち望ましい生活習慣を形成しようとしている。	おおむね良好	おおむね良好	生徒指導部 (6) 行事を通した個の育成と集団の向上	五大祭(体育祭、合唱祭、一中祭、結晶祭、卒業祭)を核とした自主的・実践的な活動の推進	4	
				生指 (7) いじめ・不登校への対応と教育相談の充実	教育相談の充実、いじめ調査の実施と活用、スクールカウンセラーの活用	4	
IV 基礎学力	意欲的に授業に臨み基本的学習習慣を身に付けながら学力を向上させようとしている。	おおむね良好	おおむね良好	生徒指導部 (8) 望ましい食習慣の形成と規則正しい生活	保健委員会・給食委員会による取組、保健だより・給食だよりによる啓発	3	
				学指 (9) 継続的な体力づくりの取り組み	新体力テスト結果を踏まえた授業改善、昼休みの体育館利用の奨励	4	
V 組織運営	教職員が重点目標を意識し主体的かつ組織的に取り組んでいる。	おおむね良好	良好	学指 (10) 主体的な学習の推進と自学習習慣の定着	日常的な自学アドバイス、学習状況カードの活用、教科相談	3	
				学指 (11) NRT、学習状況調査等の効果的な活用	解答傾向や結果の分析と授業への活用	3	
				特活 (12) 社会とのつながりを実感できるキャリア体験の推進	未来大館市民を意識した体験活動の充実 3年間を見通した計画的なキャリア学習、キャリアノートの利用	3	
VI 保護者・地域との連携	学校への理解が浸透し保護者や地域の教育力が生かされている。	良好	良好	学指 (13) 共通実践事項を明確にした授業改善の具体的な推進	追究型学習の理解と取組(授業改善) ⇒追究型の学習課題の設定、リフレクションの実践、単元の再構成	3	
				生指 (14) 生徒指導の三機能を生かした積極的な生徒指導の推進	共感的な生徒指導の推進、生徒指導部報、定例の情報交換、「報連相」の徹底	4	
		良好	良好	教頭 (15) 学校報や各種通信の充実	学校報やHPを中心にした情報発信、校内掲示板の活用	4	
				教頭 (16) 地域人材を活用した教育活動の推進	鳳雛講座(地域の職業人講話)の計画的な実施[地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)との連携]、PTAとの連携、各教科での地域人材の活用、学校評議員・学校関係者評価委員との連携	4	
				教頭 (17) 地域の諸活動への参加	市や地域の行事等への参加、ボランティア活動への主体的参加	3	

D 評価

ア 生徒の 状況	自己評価Aと外部評価の評価区分	きわめて良好	自己評価Bの評価基準	5	実現状況は極めてよく意識も高い／数値目標に対し100%以上達成
		良好		4	実現状況は良好で意欲もある／数値目標に対し80～99%達成
		おおむね良好		3	実現状況はおおむね良好／数値目標に対し60～79%達成
		やや不十分		2	実現状況はやや不十分で取組が不安定／数値目標に対し40～59%達成
		努力を要する		1	実現状況は不十分で努力を要する／数値目標に対し39%以下の達成

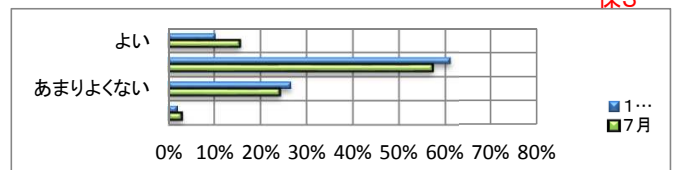
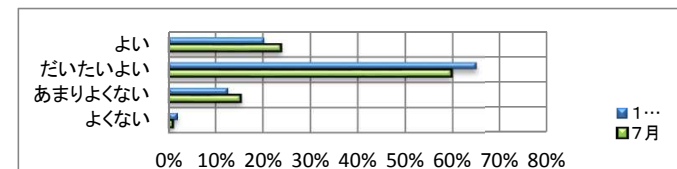
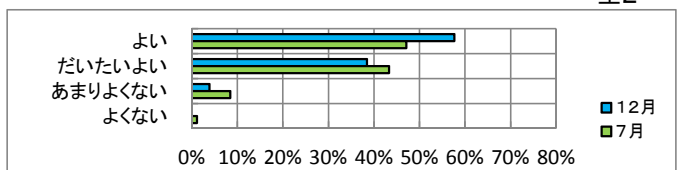
I 自主的・自律的な生活

児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
明るく規律のある生活を送りながら主体性や責任感を育もうとしている。	前期	おおむね良好	生徒の自己評価が高く、全般的により傾向である。今後は、場にふさわしい声量に期待したい。コロナの影響で、大きな声を出すことが難しい状況にあるが、更なる力を発揮して欲しい。また、自分の力を果たすことができる生徒が多く、活力ある集団生活を送ることができている点が素晴らしい。
	年度	おおむね良好	生徒の自己評価が高い。地域へのあいさつも向上してきている。それでも教師は改善の余地があると捉えており、更なる向上を目指してあきらめない姿勢を持ち続けている点が素晴らしい。校長先生をはじめとするチームが団結力が強く、更なる向上が期待できる。
学自校己の改善の概要と	【前期(一年度)】あいさつについては、校内が96%、地域の人には90%の生徒が「よい」、「だいたいよい」と回答している。ただ、場に相応しい声量という意味では、不足と感じている教師が多い。また98%の生徒が、時間や決まりを守って生活していると回答している。中でも、「よい」の回答は、前年の40%から61%と大きな伸びがある。今後とも教師の率先垂範を継続していきたい。活力ある集団生活に関しては、生徒アンケート4・5から、1人1人が自分の役割を果たしながら生活していることが読み取れる。今一度、「共生」の意識を高めさせる具体的な取り組みを行ってほしい。		
	【年度(二年度)】(1)は生徒の地域でのあいさつ、保護者回答1と2で伸びが見られた。ただ、教師は生徒のあいさつについて改善の余地があると感じている。「いつでも」「どこでも」「誰にでも」「何度でも」「明るく元気に」を合い言葉に、あいさつの質を向上させていきたい。(2)は生徒回答が全体的に落ち込む結果となった。自転車通学が停止となり、登校時間が遅い生徒が多くなったためではないかと考える。時間に余裕のある行動が落ち着いた生活に繋がっていることを伝え続けていきたい。(3)は係や当番活動、掃除等について、全ての生徒が肯定的な回答をしており、前期と比べて意識が高まっていることが読み取れる。凡事徹底を継続していきたい。		

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
1 基本的な生活習慣	(1)校内外における明るく元気なあいさつ (2)時間や決まりを意識した生活	あいさつ運動、学級活動、生徒会活動、教師の率先垂範 生徒指導ガイダンスでの規則正しい生活の意識付け、生徒会活動、学級活動	3 3	3 3
2 活力ある集団生活	(3)「共生」を意識した生活	集団活動、集会活動、学級活動、話し合い活動の充実	3	3

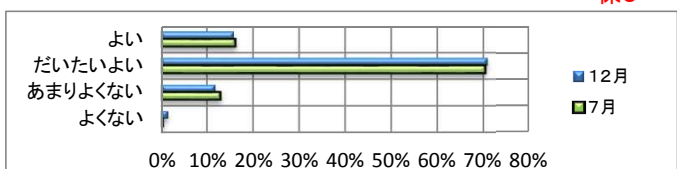
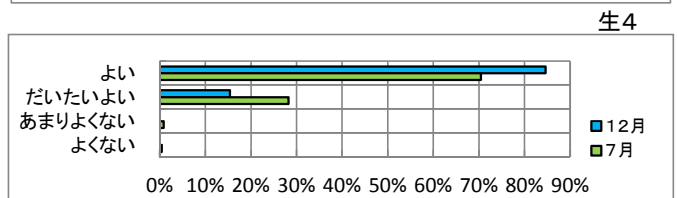
[1 基本的な生活習慣](調査結果 12月) ※( )内は7月調査

- 生1 ○あなたは、明るく元気に挨拶していますか。  
 よい 38%←(34) だいたいよい 58%←(62)  
 あまりよくない 4%←(4) よくない 0%←(0)
- 生2 ○あなたは、地域の人に挨拶をしていますか。  
 よい 58%←(47) だいたいよい 38%←(43)  
 あまりよくない 4%←(8) よくない 0%←(1)
- 保1 □あなたのお子さんは、明るく元気に挨拶していると思いますか。  
 そう思う 20%←(24) だいたいそう思う 65%←(60) あまりそう思わない 13%←(15) そう思わない 2%←(1)
- 保2 □生徒たちが明るく元気に挨拶している学校だと思いませんか。  
 そう思う 20%←(12) だいたいそう思う 65%←(67) あまりそう思わない 13%←(20) そう思わない 2%←(2)
- 生3 ○あなたは、時間や決まりを守って生活していますか。  
 よい 42%←(14) だいたいよい 46%←(34)  
 あまりよくない 12%←(2) よくない 0%←(1)
- 保3 □あなたのお子さんは、規律ある生活習慣を身に付けていると思いますか。  
 そう思う 10%←(16) だいたいそう思う 61%←(57)  
 あまりそう思わない 27%←(24) そう思わない 2%←(3)
- 保4 □生徒たちが時間や決まりを守って生活している学校だと思いませんか。  
 そう思う 12%←(19) だいたいそう思う 77%←(73)  
 あまりそう思わない 11%←(7) そう思わない 1%←(0)



[2 活力ある集団生活]

- 生4 ○あなたは、係活動や当番活動、自分の役割などに、みんなと協力して取り組んでいますか。  
 よい 85%←(70) だいたいよい 15%←(28)  
 あまりよくない 0%←(1) よくない 0%←(0)
- 生5 ○あなたは、清掃にすすんで取り組んでいますか。  
 よい 77%←(61) だいたいよい 23%←(37)  
 あまりよくない 0%←(2) よくない 0%←(0)
- 生6 ○あなたは、クラスの友だちと仲良く生活していますか。  
 よい 73%←(75) だいたいよい 19%←(23)  
 あまりよくない 4%←(2) 思わない4%←(0)
- 保5 □生徒たちが目標とする「共生」を意識している学校だと思いませんか。  
 そう思う 16%←(16) だいたいそう思う 71%←(70)  
 あまりそう思わない 12%←(13) そう思わない 2%←(0)



# ア 生徒の状況

## II 思いやりの心・たくましい心

児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント	
互いに認め合い、切磋琢磨し合いながら豊かな学校生活を送り豊かな人間性を育もうとしている。	前期	おおむね良好	良好	互いに認め合う姿が、授業参観やヒアリングの言葉から十分に感じられた。教師と生徒の人間関係が良好であることも分かった。今後も行事や日々の学校生活を通して、豊かな人間性を育てて欲しい。 教師の言葉かけ、関わりが温かくなされており、「学校が楽しい」と100%の生徒が感じているところが素晴らしい。コロナ禍でもできることを工夫して行い、生徒が充実した学校生活を送ることができている。また、不登校の生徒への対応もきめ細かく行われている。
	年度	良好	良好	
学校自己評価改善の概要と	<p>【前期(一年度)】新型コロナウイルスの感染予防に努めながら、体育の授業として行った学年体育祭だった。体育科を中心とした綿密なスケジュールと内容の精選により、生徒のやる気や期待感をそぐことなく実施することができた。「楽しい」の感じ方は人それぞれであるが、学級が「行きたくない場所」になってはいけない。例年とは違う体育祭になったが、それでも97%が楽しく参加できたと回答している。教師の工夫や言葉かけで、生徒の感じ方は大きく変わる。学級でのどんな仲間も「受け入れる」姿勢を基盤とし、行事でも力を発揮する生徒を育成していきたい。</p> <p>【年度(一年度)】(4)(6)その時のベストの形で行事を実施できた。活動を通して、友達を理解したり協働する姿が見られた。協働学習も工夫され、やる気をもって取り組んだことが、生7の回答から読み取れる。コロナ禍の運営となったが、生徒・保護者とも、行事に対する満足感が高い。(5)職場体験学習では、体験から様々な情報を得て、「働くこと」について深く考えた。また、今自分ができることについても考え、地域社会への参画意識も高まった。(7)「学校での生活が楽しい」「先生たちは理解してくれている」と肯定回答した生徒がどちらも100%となった。教師の言葉かけ、生徒間の温かい交流が好結果に繋がっている。</p>			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
3 キャリア発達	(4)基礎的・汎用的能力育成への取組	全学習活動との連携を図った見通しのある活動計画、一人一人の支援の充実	3	3
	(5)ふるさとキャリア教育の充実	社会体験の場の充実、振り返り活動の充実	3	3
	(6)行事を通じた個の育成と集団の向上	五大祭を核とした自主的・実践的な活動の推進	4	4
	(7)いじめ・不登校への対応と教育相談の充実	教育相談の充実、いじめ調査の実施と活用・スクールカウンセラーの活用	3	4

〔3 キャリア発達〕 ※( )内は7月調査

**生9** ○あなたは、学級や学年、学校がよくなるように考えて見通しをもって行動していますか。  
 よい 46%←(27) だいたいよい 54%←(62)  
 あまりよくない 0%←(10) よくない 0%←(1)

**保8** □あなたのお子さんは、学級や学校がよくなるように自分から考え、見通しをもって行動していると思いますか。  
 そう思う 15%←(42) だいたいそう思う 65%←(48)  
 あまり思わない 19%←(9) 思わない 1%←(2)

**生7** ○あなたは、合唱祭や一中祭に楽しく参加できましたか。  
 よい 88%←(78) だいたいよい 12%←(20)  
 あまりよくない 0%←(2) よくない 0%←(1)

**保6** □コロナ禍での合唱祭や一中祭でしたが内容は十分でしたか。  
 そう思う 58%←(45) だいたいそう思う 39%←(42)  
 あまりそう思わない 3%←(11) そう思わない1%←(1)

**生10** ○あなたは、様々なことに「やる気」をもって挑戦していますか。  
 よい 69%←(52) だいたいよい 31%←(40) あまりよくない 0%←(7) よくない 0%←(1)

**保9** □生徒たちが様々なことに「やる気」をもって取り組んでいる学校だと思いますか。  
 そう思う 19%←(20) だいたいそう思う 71%←(72) あまりそう思わない 10%←(7) そう思わない 0%←(1)

**生11** ○あなたは、学校での生活が楽しいですか。  
 よい 81%←(59) だいたいよい 19%←(33)  
 あまりよくない 0%←(6) よくない 0%←(2)

**生22** ○先生たちは、あなたのことをよく理解してくれていると思いますか。  
 そう思う 81%←(61) だいたいそう思う 19%←(31)  
 あまりそう思わない 0%←(7) 思わない 0%←(1)

**保10** □あなたのお子さんは、学校での生活が楽しいと言っていますか。  
 そう思う 38%←(39) だいたいそう思う 49%←(49) あまり思わない 11%←(9) 思わない 2%←(3)

**保11** □先生たちが、生徒と関わっている学校だと思いますか。  
 そう思う 29%←(24) だいたいそう思う 59%←(65)  
 あまりそう思わない 11%←(9) そう思わない 1%←(1)

**保16** □先生たちは、生徒のことをよく理解してくれている学校だと思いますか。  
 そう思う 18%←(14) だいたいそう思う 66%←(68)  
 あまりそう思わない 14%←(16) そう思わない 3%←(3)

**生9**

**生7**

**保6**

**生22**

**保16**

# ア 生徒の状況

## Ⅲ 健康と体力

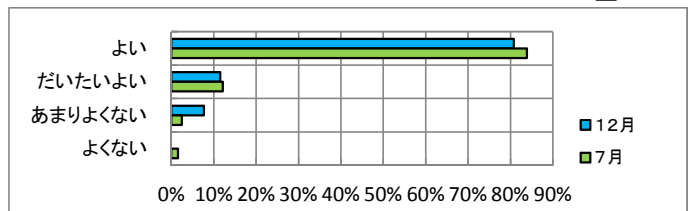
児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
食や運動を通じて健康や体力への関心をもち望ましい生活習慣を形成しようとしている。	前期	おおむね良好	保健体育の3分間走はとてもよい取組である。今後も学校全体で、健康や体力の向上に努めて欲しい。運動部活動の加入率の増加も体力の向上につながっていると考えられる。 生徒アンケートの結果を基に、すぐに栄養士による食育指導がなされるなど、即時の対応がされている。また、新体力テストの分析を、体育科のみならず部活動の指導の参考にもしており、チームでの体力向上を目指している。
	年度	おおむね良好	
善要自	【前期(→年度)】保健体育の授業において、導入での3分間走を実施している。走る運動は、全身持久力を高めるために有効であるので、継続させていく。規則正しい生活が身に付いていないとの回答が17%と多いため、毎日の短学活や長期休業前の全校集会等も活用しながら、向上を図って学評いく。また、食育指導は専門委員会を中心によく行われたが、朝食の習慣が定着していない生徒もいるので、個別指導をより一層進めていきたい。		
校備の改	【年度(→次年度)】(8)給食委員、栄養士による一メモや掲示で、栄養に関する呼びかけをしている。しかし朝食に関しては、2年生は「よい」が78%と低い。栄養士との連携して朝食指導を実施した。また規則正しい生活習慣について3年生は「よい」が24%と低い。体調不良生徒には個別指導を実施していく。(9)新体力テストの結果を配付するだけでなく、部活動担当にも回覧して、それぞれの部活動に適したメニューを紹介した。昼休みの体育館利用を有効活用し、体力向上に努めたい。		

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
4 食育の推進と健康づくり	(8)望ましい食習慣の形成と規則正しい生活	保健委員会・給食委員会による取組、保健だよりや給食だよりによる啓発	3	3
5 体力づくり	(9)継続的な体力づくりの取組	新体力テスト結果を踏まえた授業改善、昼休みの体育館利用の奨励	3	4

### [4 食と健康]

生12 ○あなたは、毎日朝食を食べていますか。

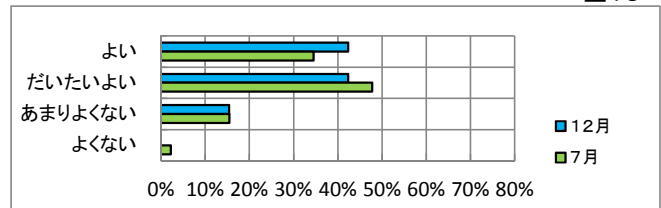
	7月	12月	前年7月
よい	84%	81%	85%
だいたいよい	12%	12%	10%
あまりよくない	2%	8%	3%
よくない	2%	0%	2%



生13 ○あなたは、規則正しい生活が身に付いていると思いますか。

※( )は7月調査

そう思う 42%←(35) だいたいそう思う 42%←(48)  
あまりそう思わない 15%←(15) そう思わない 0%←(2)



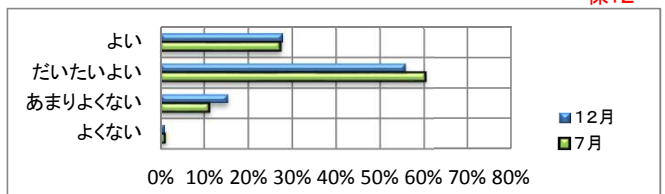
### [5 体力と気力]

生14 ○あなたは、体力づくりを意識した取組をしていますか。

よい 85%←(62) だいたいよい 12%←(28)  
あまりよくない4%←(8) よくない 0%←(1)

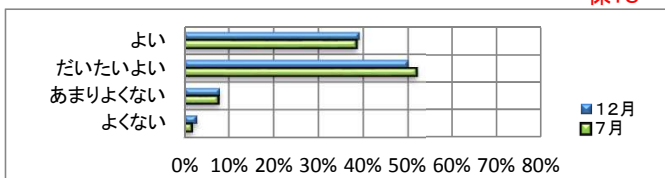
保12 □あなたのお子さんは、健康面や体力面に注意して生活していると思いますか。

そう思う 28%←(27) だいたいそう思う 56%←(60)  
あまりそう思わない 15%←(11) そう思わない 1%←(1)



保13 □先生たちが熱心に部活動を指導している学校だと思いますか。

そう思う 39%←(38) だいたいそう思う 50%←(52)  
あまりそう思わない 8%←(8) そう思わない 3%←(2)



### ◇新体力テストの各学年男女別得点推移～同一生徒団の年次毎追跡

	H30	R1	R2		H30	R1	R2
1年男	33.6	34.6	31.8	1年女	44.9	43.6	48
2年男	45.1	39.2	43.4	2年女	54.1	50.8	48.6
3年男	49.7	47	46.3	3年女	53.8	55.9	49.9

### ◇運動部加入状況

H30	男	女	全体
生徒	247	205	452
加入者	177	129	306
割合	72%	63%	68%

R1	男	女	全体
生徒	236	216	452
加入者	207	189	396
割合	88%	88%	88%

R2	男	女	全体
生徒	245	232	477
加入者	222	208	430
割合	91%	90%	90%

**ア 生徒の状況**

**IV 基礎学力**

児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
意欲的に授業に臨み基本的学習習慣を形成しながら学力を向上させようとしている。	前期	おおむね良好	集中力があり、活発な学び合いの姿が各学級で見られ素晴らしかった。ホワイトボードを活用した学び合いを深めている授業が多く、主体性もあった。教師のコーディネート力をさらに付けて高みを目指してもらいたい。
	年度	おおむね良好	授業への取組、学びに向かう姿勢がよくできていた。教師の資料準備もよく、グループでの学び合いもよくできていた。諸検査の結果分析により、指導方法の改善をめざしてほしい。
善要自 学評 校の 改概	【前期(一年度)】学習に関する生徒アンケートは全般的に肯定的な回答の割合が高い(96~98%)が、昨年度同様、問17の「自分の意見や考えの発表」に係る肯定的な回答が低く、本校の課題である。今年度の研究の重点『関わり合って学ぶ場の設定と指導の工夫』に基づき、生徒の学びに向かう主体的な姿勢と意識の向上を図っていききたい。また、教師の授業改善・授業力の向上(コーディネート力)を目指したい。		
	【年度(一次年度)】(10)概ね肯定的な回答である。生17の「意見や考えの発表」が課題である。班ではするが、全体で発表することを躊躇する傾向にある。共感的な反応を定着させたり、考えを発表したくなるような学習課題を設定したりするようにしたい。(11)諸調査の結果分析及びその活用が不足している。学習指導要領に沿った課題の分析が必要である。自校の課題の分析を確実にし、一過性の対策ではなく、指導法の改善をしたい。		

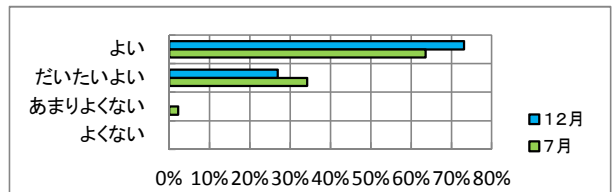
評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
6 学習への取組	(10)主体的な学習の推進と自学習習慣の定着	日常的な自学アドバイス、学習状況カードの活用、教科相談	3	3
7 諸検査の状況	(11)NRT、学習状況調査等の活用	解答傾向や結果の分析と授業への活用	3	3

【6 学習への取組】(調査結果 7月) ※( )内は昨年同月調査

生15

生15 ○あなたは、授業中に先生や他の生徒の話や発言を聞く姿勢ができていますか。

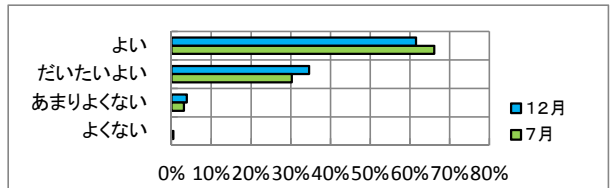
よい 73%←(64)  
 だいたいよい 27%←(34)  
 あまりよくない 0%←(2)  
 よくない 0%←(0)



生16 ○あなたは、授業中に他の生徒の発表や発言などをお互いに認め合ったり、わからないところは教え合ったりしていますか。

生16

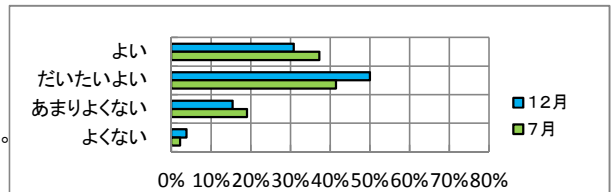
よい 62%←(66)  
 だいたいよい 35%←(30)  
 あまりよくない 3%←(3)  
 よくない 0%←(0)



生17 ○あなたは、授業中に自分の意見や考えを発表していますか。

生17

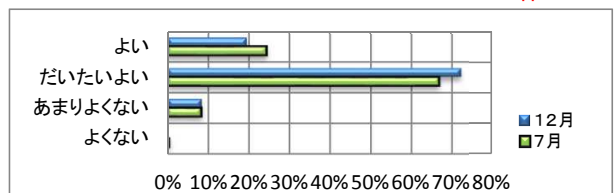
よい 31%←(37)  
 だいたいよい 50%←(41)  
 あまりよくない 15%←(19)  
 よくない 4%←(2)



保14 □生徒たちが一生懸命学習に取り組んでいる学校だと思いますか。

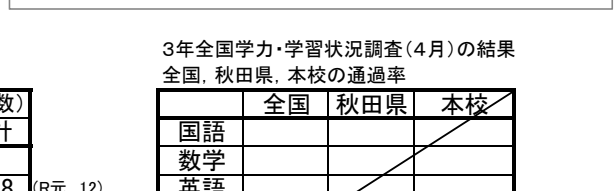
保14

そう思う 19%←(24)  
 だいたいそう思う 72%←(67)  
 あまりそう思わない 8%←(8)  
 そう思わない 0%←(0)



保15 □先生たちが熱心に授業に取り組んでいる学校だと思いますか。

そう思う 26%←(27)  
 だいたいそう思う 68%←(66)  
 あまりそう思わない 6%←(7)  
 そう思わない 1%←(0)



【7 諸調査の状況】

	県教委学習状況調査(県平均を100としたときの指数)						
	国語	社会	数学	理科	英語	合計	
現3年	※中3については実施せず						
	3年次	90.9	110.5	103.9	107.3	91.3	100.8 (R元: 12)
	1年次	94.6	102.5	90.8	109.3	100.6	99.6 (H31: 12)
現2年	2年次	104.7	95.7	105.7	108.7	84.1	100.2 (R2: 12)
	1年次	99.5	103.8	108.9	115.7	89.9	103.6 (R元: 12)
現1年	1年次	100.4	104.2	103.6	107.3	99.2	102.9 (R2: 12)

3年全国学力・学習状況調査(4月)の結果  
 全国、秋田県、本校の通過率

	全国	秋田県	本校
国語			
数学			
英語			
英語話すこと			
国語の勉強が好き			
数学の勉強が好き			
英語の勉強が好き			

※今年度の実施は無し

**イ**  
**学校運営**  
**の状況**

自己評価Aと外部評価の評価区分	きわめて良好	自己評価Bの評価基準	5	目指す方向が共通理解され取組も組織的で意識が高く成果も顕著
	良好		4	目指す方向が共通理解され取組も組織的で成果が多く見られる
	おおむね良好		3	目指す方向が明確で一定の取組が行われており成果も見られる
	やや不十分		2	目指す方向がやや不明確で取組もばらつきがあり成果が安定しない
	努力を要する		1	目指す方向が不明確で取組体制や取組方に解決すべき課題が多い

**V 組織運営**

学校の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
教職員が重点目標を意識し主体的かつ組織的に取り組んでいる。	前期 おおむね良好	おおむね良好	管理職が代わられたにもかかわらず、各分掌の部長さんがリードしながら組織を動かしている様子が分かる。校長先生による明確な経営方針があるからだと考えられる。保護者アンケートで、学習に対する捉え方が若干マイナスになっているようなので、一層の改善をお願いしたい。
	年度 おおむね良好	良好	教師の一体感があり、重点目標に組織的に取り組んでいる。生徒への信頼感も高い。問題が起きても迅速に対応している成果である。より一層の授業改善をめざすために、これまで同様研修を深めてほしい。
と自己評価の観点から	【前期(一年度)】授業や体験活動など、全教育活動を通して基礎的・汎用的能力の育成を図っている。事前・事後の指導を丁寧に行い、生徒の主体性をさらに高めていきたい。コロナ禍により、思うように行事が行えない中でも、生徒が意義を見出し意欲的に参加できたことが生徒アンケート7から読み取れる。授業改善については、全職員への啓発と実践力の向上を図ってきた。まだまだ課題はあるが、PDCAサイクルに基づいて、取組みたい。生徒理解については、良好な回答である。しかし、否定的回答もある現状を受け止め、タイムリーで迅速な指導を継続させながら、生徒が安心して生活できる学校づくりを進めていきたい。		
概要	【年度(一年度)】(12)外部との交流に制限があったが、生徒18・19で肯定的な回答をする割合は増加している。意義深い活動となるよう、事前事後の活動を充実させたい。(13)生徒20と保護者15ともに肯定的回答の割合が大きくなったが、県学習状況調査質問紙の回答からは、授業改善に課題が見られる。成果や課題を共有し、次年度の具体的な実践につなげたい。(14)生徒の否定的回答が0%となった。迅速な指導を継続してきた成果である。共通実践を継続していきたい。		

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
8 特活・進路指導部の取組	(12)社会とのつながりを実感できるキャリア体験の推進	未来大館市民を意識した体験活動の充実 3年間を見通した計画的なキャリア学習、キャリアノート活用	3	3
9 研究・学習指導部の取組	(13)共通実践事項を明確にした授業改善の具体的な推進	追究型学習の理解と取組(授業改善) → 追究型の学習課題の設定、リフレクションの実践、単元の再構成	3	3
10 生徒指導部	(14)生徒指導の三機能を生かした積極的な生徒指導の推進	共感的な生徒指導の推進、生徒指導部報、定例の情報交換、“報連相”の徹底	3	4

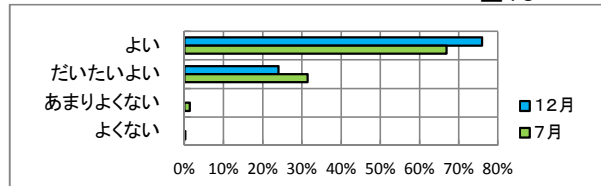
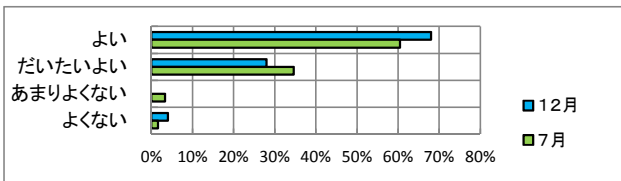
**[8 特活・進路指導部の取組] (調査結果 12月) ※( )は7月調査**

生18 ○これまで実施した体験活動や講話等は、あなたにとってためになるものであったと思いますか。  
 そう思う 68%←(60) だいたいそう思う 28%←(35) あまりそう思わない 0%←(3) そう思わない 4%←(2)

生19 ○学級にとって、活動の振り返りや教室の掲示等は、十分なものであったと思いますか。  
 そう思う 76%←(67) だいたいそう思う 24%←(31) あまりそう思わない 0%←(1) そう思わない 0%←(0)

生18

生19



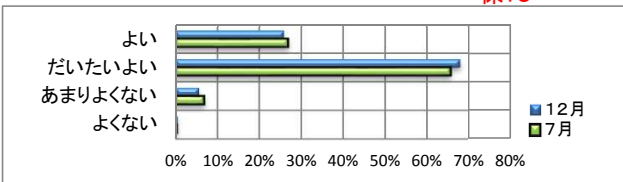
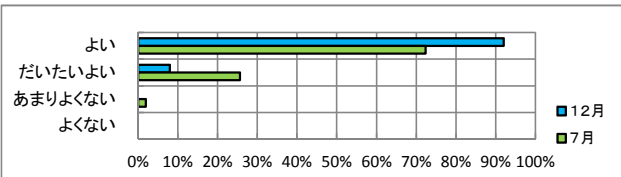
**[9 研究・学習指導部の取組]**

生20 ○先生たちが熱心に授業に取り組んでいる学校だと思いませんか。  
 そう思う 92%←(72) だいたいそう思う 8%←(26) あまりそう思わない0%←(2) そう思わない0%←(0)

保15 ○先生たちが熱心に授業に取り組んでいる学校だと思いませんか。  
 そう思う 26%←(27) だいたいそう思う 68%←(66) あまりそう思わない6%←(7) そう思わない1%←(0)

生20

保15



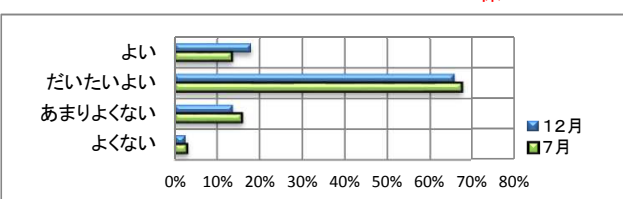
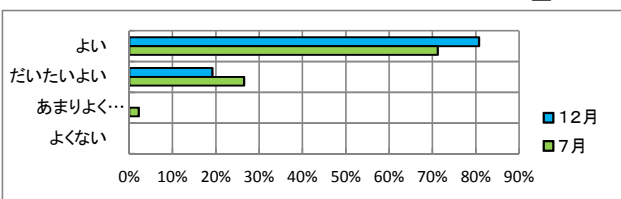
**[10 生徒指導部の取組]**

生21 ○先生たちが生徒と関わってくれている学校だと思いませんか。  
 そう思う 81%←(70) だいたいそう思う 19%←(26) あまりそう思わない0%←(2) そう思わない0%←(0)

保16 ○先生たちが生徒のことをよく理解している学校だと思いませんか。  
 そう思う 18%←(14) だいたいそう思う 66%←(68) あまりそう思わない14%←(16) そう思わない3%←(3)

生21

保16



## イ 学校運営の状況

### VI 保護者・地域との連携

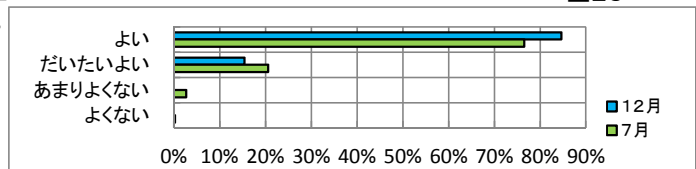
学校の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント	
学校への理解が浸透し保護者や地域の教育力が生かされている。	前期	良好	良好	情報の受発信がきめ細やかに行われている。メール発信も丁寧に分かりやすいので、引き続き行って欲しい。鳳雛講座の取組が高い評価を受けているので、これからも、企画・実施の継続をお願いしたい。
	年度	良好	良好	情報発信が丁寧にされている。鳳雛講座、「ココロの授業」等、地域との繋がりをコロナ禍でも作っていただいている。生徒がその繋がりを実感できる働きかけ、また主体的な取組を促してほしい。
善要自 策と己 学評 校価 の改 概	【前期(→年度)】学校報や学年通信等による情報発信に加え、前期は一斉メールによる配信の機会が多くあった。校長を中心に内容を吟味し、生徒・保護者が今後の学校生活に見通しをもてるよう配慮した。肯定的回答(保17・18)がとても多い。地域行事は自粛されているが、「鳳雛講座」もいよいよ200回を超え、内容も益々充実している。コロナ禍が沈静したところで、さらに地域と連携したり、行事等への参加を促したりしていきたい。			
	【年度(一次年度)】コロナ対応については、その都度、一斉メールにて学校の対応を迅速かつ丁寧に連絡した。おたよりでも学校の様子を詳細に伝えることができた。また、家庭科の授業では、浴衣の着付けや読み聞かせで地域人材を活用したり、保育実習で地域のこども園と連携した授業が行われた。鳳雛講座やココロの授業でも地域の方々やPTAのボランティアの御協力を得て実施し、キャリア発達を促すことができた。			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
11 情報の受発信	(15)学校報や通信等の充実	学校報やHPを通じた情報発信、校地内掲示板の活用	4	4
12 地域の教育力の活用	(16)地域人材を活用した教育活動の推進	鳳雛講座(地域の職業人講話)の計画的な実施[地域コーディネーターとの連携]、PTAとの連携、各教科での地域人材の活用、学校評議委員・学校関係者評価委員との連携	4	4
	(17)地域の諸活動への参加	市や地域の行事への参加、ボランティア活動への参加	3	3

[11 情報の受発信] (調査結果 12月) ※( )は7月調査

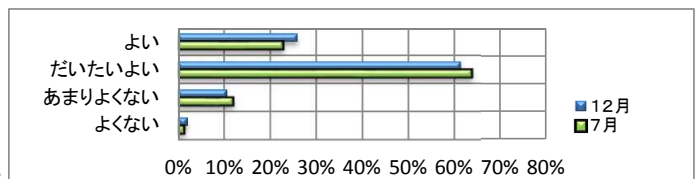
生23 □学校報や学年通信等の内容は十分だと思いますか。

そう思う 85←(77)  
 だいたいそう思う 15←(21)  
 あまりそう思わない 0←(3)  
 そう思わない 0←(0)



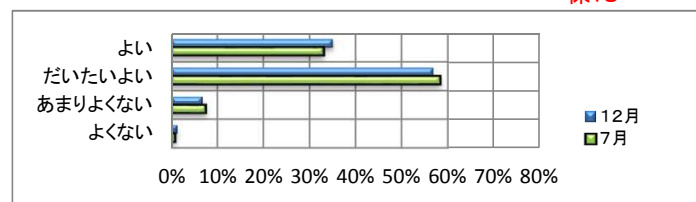
保17 □生徒たちの学校での様子を分かりやすく伝えている学校だと思いますか。

そう思う 26←(23)  
 だいたいそう思う 61←(64)  
 あまりそう思わない 11←(12)  
 そう思わない 2←(1)



保18 □学校報や学年通信等の内容は十分だと思いますか。

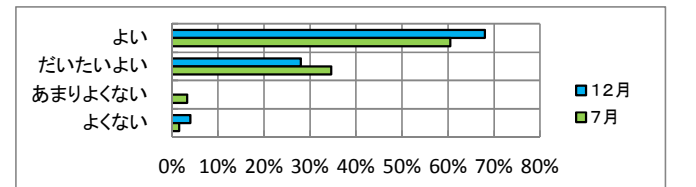
そう思う 35←(33)  
 だいたいそう思う 57←(58)  
 あまりそう思わない 7←(8)  
 そう思わない 1←(1)



[12 地域の教育力の活用] (調査結果 12月) ※( )は7月調査

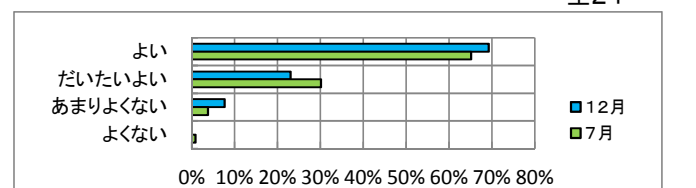
生18 □これまで実施した体験活動や講話等(鳳雛講座)は、あなたにとってためになるものであったと思いますか。

そう思う 68←(60)  
 だいたいそう思う 28←(35)  
 あまりそう思わない 0←(3)  
 そう思わない 4←(2)



生24 □あなたは、自分の地域、ふるさどが好きですか。

そう思う 69←(66)  
 だいたいそう思う 23←(30)  
 あまりそう思わない 8←(4)  
 そう思わない 0←(1)





## 令和2年度 学校関係者評価委員及び学校評議員の全体所見(年度)

大館市立第一中学校  
学校関係者評価委員及び学校評議員

### 1 授業や生徒の様子

- ・資料がよく工夫されている。電子黒板を使って分かりやすく説明されていた。
- ・どの授業も活気があった。
- ・この1年、生徒は色々と成長する機会があったと思う。これからはお膳立てされていなくても積極的に自分から進んで活動できるようになってほしい。
- ・ヒアリングの生徒は、みな自分の言葉でしっかりと語ることができていた。
- ・生徒が考えやすい資料や形態を利用したり、身近な題材から入る授業づくりがされていた。
- ・課題に対する授業のまとめもしっかりとされていた。
- ・研究主任が目指す方向にどの授業もしっかりと向かっているし、そのような授業ほど生徒の乗りもよい。
- ・楽しい授業がとても多かった。先生たちがよく工夫しているからであり、これからも継続して行ってほしい。
- ・授業はもちろん楽しかったが、音楽の授業が終わってからも歌いながら教室に戻っていく生徒の様子や、読み聞かせが終わった後の温かい雰囲気など、リフレクション以上に生徒の様子が授業の楽しさを語っている。
- ・ヒアリングの生徒はそれぞれ、一中のここが凄いということを語っていた。「自ら進んで学習しているところ」。「ここぞという時の凄い力」。「学年関係なくまとめられるところ」など。

### 2 組織

- ・教師みんなの共通理解がよくできている。若い先生が多いからこそ頑張ろうとしている様子がうかがえる。
- ・校長の構想が分かりやすく、また教師によく伝わっているのが分かる。頑張ったことを褒めてまた一步前に進むことができるよい学校経営がなされている。
- ・ヒアリングでも言っていたが、先生たちの意見をよく吸い上げながら学校運営がされている。
- ・PDCAサイクルがよく回っているのを感じる。
- ・保・小・中の繋がりを大切にしながら、できるだけ早めに進路を決定できるような子どもを育成していきたい。

### 3 総合所見

- ・地域貢献などを通して、一中のよさをPRしていければよい。
- ・学校の雰囲気や授業の雰囲気がとてもよい。
- ・一中学区では、様々な課題を抱える児童生徒へも小と中が連携してよく対応できていると思う。